

令和1年度飯山市美術館運営協議会（第2回）

資 料

1 ギャラリー展

こぶしの会 30周年記念展 (H31. 4. 17~R1. 5. 6) 展示風景



第1回飯山仏壇体験フェスタ「飯山仏壇の匠の技に挑戦してみよう！」(R1. 7. 6) 会場風景



螺鈿入りの絵皿
づくり体験(蒔絵)



表札づくり体験
(彫金)

お盆づくり体験
(彫刻)



小橋城 鍋倉の森 展 会場風景及びギャラリートーク開催風景 (R2.1.8~3/4)



小橋城氏と三村漢氏によるギャラリートーク(R2.2.2)



小橋城氏によるギャラリートーク(R2.2.11)

2 企画展

木原正徳展 ―ひとかたち《野に還る》― (R1.9.1~11.4) 展示風景等



テープカット(R1.9.1)



木原正徳氏によるギャラリートーク(R1.9.1)



長野県信濃美術館移動展 旅行者たちの記録 (R1.11.23~12.8) 展示風景等



松井学芸員によるギャラリートーク(R1.11.23)



ワークショップ「アートゲームであそぼう！つくろう！」
(R1.11.24)



講演会「信州の水彩画事始め 丸山晚霞、大下藤次郎、三宅克己を中心に」(R1.11.30)

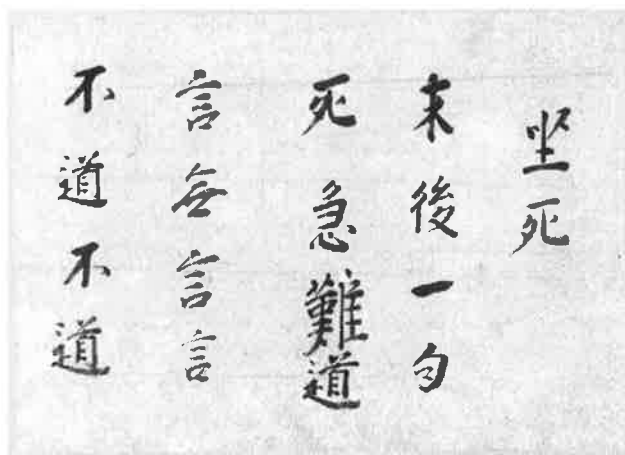
令和1年度 月別利用状況

上段＝入館者数・下段＝入館料

飯山市美術館・伝統産業会館

月	個人		団体		共通個人		共通団体		4館共通				有料入館合計	無料入館		総入館合計	累計	備考
	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	団体 大人	団体 小中		大人	小中			
4月	91	0	5	0	21	3	0	0	30	0	0	0	150	555	54	759	759	
	27,300	0	1,000	0	5,040	480	0	0	7,200	0	0	0	41,020					
5月	55	0	1	0	14	2	52	0	77	1	0	0	202	134	0	336	1,095	
	16,500	0	200	0	3,360	320	8,840	0	18,480	160	0	0	47,860					
6月	29	0	1	0	12	0	0	0	30	0	26	0	98	75	0	173		
	8,700	0	200	0	2,880	0	0	0	7,200	0	4,420	0	23,400				1,268	
7月	43	1	0	0	22	0	20	0	19	0	0	0	105	161	13	279		
	12,900	200	0	0	5,280	0	3,400	0	4,560	0	0	0	26,340				1,547	
8月	62	0	4	0	32	6	36	0	60	3	0	0	203	78	6	287		
	18,600	0	800	0	7,680	960	6,120	0	14,400	480	0	0	49,040				1,834	
9月	145	0	45	0	23	0	26	96	34	0	0	0	369	332	11	712		
	43,500	0	9,000	0	5,520	0	4,420	7,680	8,160	0	0	0	78,280				2,546	
10月	79	0	1	0	26	0	21	243	38	0	0	0	408	642	328	1,378		
	23,700	0	200	0	6,240	0	3,570	19,440	9,120	0	0	0	62,270				3,924	
11月	60	2	29	129	17	2	0	0	22	0	0	0	166	249	37	547		
	18,000	400	5,800	3,400	4,080	320	0	0	5,280	0	0	0	37,280				4,471	
12月	32	3	0	0	5	0	0	0	3	0	0	0	43	129	12	184		
	9,600	600	0	0	1,200	0	0	0	720	0	0	0	12,120				4,655	
1月	140	5	3	0	21	1	0	0	7	0	0	0	177	63	34	274		
	42,000	1,000	0	0	5,040	160	0	0	1,680	0	0	0	49,880				4,929	
2月	108	2	12	0	14	0	1	0	17	0	0	0	154	59	7	220		
	32,400	400	2,400	0	3,360	0	170	0	4,080	0	0	0	0				5,149	
3月													0					
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
合計	736	11	89	129	193	14	155	339	320	4	26	0	1,744	2,355		5,149	H9～人	
	220,800	2,200	17,800	12,900	46,320	2,240	26,350	27,120	76,800	640	4,420	0	437,590					

2020/2/26現在の集計



墨蹟 遺偈 正受老人 江戸時代

1

※1～5すべて正受庵所蔵（保管は飯山市ふるさと館）



墨蹟「平常道」 至道無難筆 江戸時代

2



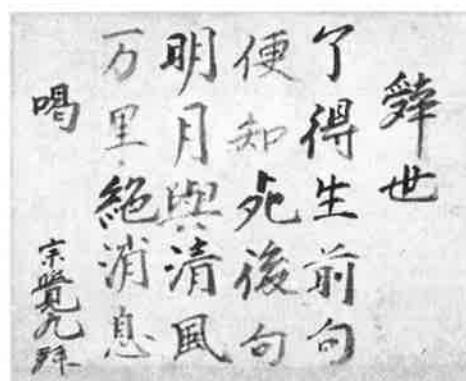
至道無難像 東嶺圓慈賛 江戸時代

3



正受老人（道鏡慧端）像 中野白贊 江戸時代

4



墨蹟 遺偈 道樹宗覺筆 江戸時代

5



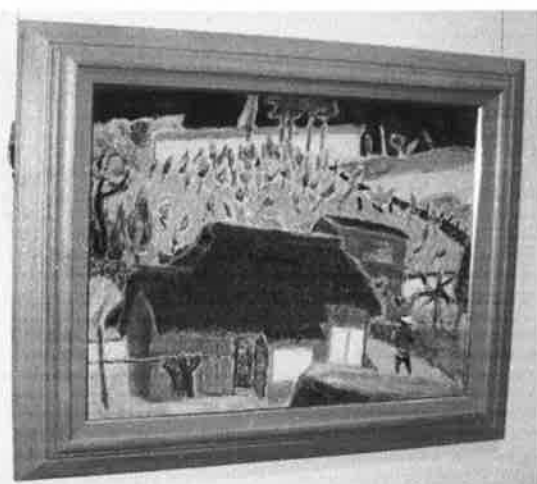
特別展「この人なくして白隠なし 正受老人と白隠禅師」会場風景（H29.8.2～9.10）



雪おろし 1958 頃 45.5×53.0 cm



黄色い家 1961 頃 45.5×53.0 cm



農家 1961 頃 45.5×53.0 cm



平林からの千曲川 1980 頃 13.9×17.9 cm



初冬 制作年不詳 30.0×40.0 cm



千曲川・下境から 1981 頃 24.3×33.4 cm

●ギャラリー展「(仮称) 飯山仏壇ゆかりの仏師たち」 資料



羅漢像 滝澤天友 高 39.5 cm



張九齡 滝澤天友 明治 42 年 (1909) 高 46.5 cm

飯山市公民館 上野様

32年度 飯山市

企 画 書

1. テーマ 「越後のはさ木と瞽女展」 シンポジウムは「越後瞽女と信州」です

2. 企画意図

2015年に上越市で開館した「瞽女ミュージアム高田」は、北海道から沖縄、まで全国からの来場者があり、瞽女の生活、生き方に深い関心が寄せられている。ここは、越後瞽女の情報発信基地となっていて、今後の活動が注目される。また、新潟日報に国見修二、渡部等が主に掲載した「越後瞽女再び」(平成21年)、「残したい越後郷愁のはさ木」(27年～28年)、「越後郷愁雁木を歩いた人々」(28年～29年)の計55回の連載は、多くの読者の支持をいただき、2017年11月『越後郷愁—はさ木と雁木と瞽女さんと』として新潟日報事業社より刊行され、大きな話題となった。これら越後の風物詩と言われるはさ木、雁木、そして瞽女さんは、私たち県民、そして県外の方の心をも引き付けて止まない魅力あるものである。

さらに、2020年の公開をめざす、瀧澤正治監督による映画「瞽女」の撮影が県内で始まった。瞽女的小林ハルさんの生き方に感銘を受けた監督が、どうしても映画にしたかったものである。越後瞽女という大きな視点で、既に上越市牧区の棚田や西蒲区岩室夏井のはさ木地でも撮影が開始されている。ブームを超えて、瞽女唄や瞽女に関するイベントが各地で開催され、それは幅広い瞽女ファンによって支えられている。越後のはさ木、棚田風景、雁木にと、瞽女の歩く風景は人々の記憶を再生し、心のひだに入り込む。その生き方は、混迷した時代の羅針盤と言えるものがあると言える。

越後のはさ木、瞽女さんをテーマに画を描き続けて来た洋画家の渡部 等、詩を書いて来た国見修二、その詩を書にして来た岡田凌雲、そして映画「瞽女」のポスターや撮影過程が分かるパネルを展示する。瞽女をテーマに、画、詩、書、写真でコラボすることで、越後の風景と瞽女の世界が浮かび上がってくる。

この展示を高田瞽女がかつて巡業し、あたたかく迎えられた飯山市で開催することは、実に意義深いものがあるものと確信する。飯山市では今でも瞽女さん

もとめた105歳』『警女キタイとハル』等の著書がある元NHKチーフディレクターの川野楠巳さんによる5名で、警女さんについてのシンポジウムと警女唄の演奏会を開催し、飯山市、長野県の皆様に警女さんの魅力をアピールし伝えて行きたい。

3. 展示内容（予定）

- | | | |
|---------------------|-----------|----------|
| ① はさ木、警女の画の展示 | 画家 渡部 等 | 油絵30点 |
| ② はさ木、警女の詩の展示 | 詩人 国見修二 | 詩のパネル20点 |
| ③ はさ木、警女の書の展示 | 書家 岡田凌雲 | 書10点 |
| ④ 映画「警女」撮影の経過パネル | 映画監督 瀧澤正治 | パネル15点 |
| : プロモーションビデオの映写 | | |
| あるいは、映画「警女GOZE」の上映会 | | |

4. シンポジウムと警女唄演奏会の開催（期間中の1日か2日）

○シンポジウム テーマ 「越後警女と信州」（仮題）

司会を含めて5名の予定

○警女唄演奏会（演奏者未定）

今年度は、9月から新潟県胎内市の胎内市美術館で1カ月余り開催いたします。パンフができましたら、送付いたします。

2019年6月17日

企画者 国見修二、090-2232-5801

アドレス k.shuji@snow.plala.or.jp

必要でしたら、

* 渡部、国見、岡田のプロフェール、映画「警女」のポスター、映画「警女」の題字（岡田）、著書、昨年行った岩室でのイベント新聞等を送付いたします。 ご検討宜しくお願い致します。

「替女とは」



故小林ハル氏

写真 川野楠己

昭和の時代、農山村を訪ねて、身に着けた三味線による替女唄を届けていた盲目の女性の芸能集団である。生涯を三味線芸の研鑽と後継者の育成にあてながら各地を巡る仕事を続けてきた。娯楽のない農山村では替女の来た日はハレの日で、替女の泊まる庄屋に集まり、替女たちが演じる古浄瑠璃などの段物に聞き入り涙し、民謡や流行り歌に興じ心の慰めとし、僅かな米やひねり銭を差し出してその芸に報いた。近代化の波が伝統ある文化を流し去った。

川野楠己



書 岡田 凌雲

越後替女の魅力を全国へ

「越後のはさ木」

はさ木、はぜ木、はせ、はでの木などと呼ばれ、越後の風物詩と言われて来たはさ木達。昭和四十年代の園場整備等で、刈り取った稲を架ける役割を終えほとんどが姿を消してしまった。しかし、反比例するかのように人々の記憶の中に、はさ木の思い出が鮮やかに迫り来る。人は、はさ木姿に己を友を家族を、そしてその下を歩いた替女さんを重ね見る。はさ木は郷愁そのものである。岩室夏井や胎内市、新津満願寺のように、はさ木を植え保存する所もある。

国見 修二



「風強き日に」 画 渡部 等

【座談会と替女唄演奏会】

参加費：入館料（一般300円）が必要です。

●座談会「越後のはさ木と替女」

9月21日(土)14:00～15:30

会場：胎内市美術館

進行：川野 楠己

パネラー：渡部 等、国見 修二、岡田 凌雲、瀧澤 正治、川野 楠己

※特別ゲスト 高内 小百合(新潟日報社論説編集委員)

●「越後替女の魅力」と替女唄演奏会

9月22日(日)10:30～12:00

会場：胎内市美術館

第1部「座談会」進行：国見 修二

パネラー：渡部 等、国見 修二、岡田 凌雲、瀧澤 正治、川野 楠己

第2部「越後替女唄演奏と語り」演奏者：萱森 直子



渡部 等 (わたなべ ひとし)
洋画家

1956年新潟県上越市生まれ。福島大学に学ぶ。日本風景美展・花と女性美展入選(十美会)・尾道四季展入賞・蒼翁会奨励賞・ジャパンアートエキスポ展出品。国見修二氏と新潟日報紙上に越後郷愁シリーズはさ木、雁木、替女をテーマに連載。新潟三越・千葉三越・広島三越・上越大和、全国の百貨店で個展開催。砂地絵の雪蛭が特徴。

パネラー



岡田 凌雲 (おかだ りょううん)
書家

1953年新潟県上越市生まれ。新潟県書道協会会員・日新現代書研究会会員・上越市展無鑑査・久比岐野書道会理事・読売書法展秀逸他人選七回・新潟県展奨励賞他人選八回・芸展入選十六回・上越市市展賞・同奨励賞三回・妙高市市展賞・2020年春公開映画替女「GOZE」題字揮毫 替女の凛とした姿に魅せられ書で次の世代に伝えたいと活動し十八年になる。

パネラー



国見 修二 (くにみ しゅうじ)
詩人

1954年新潟県生まれ。上越教育大学大学院 国語教育・日本文学専攻 修了。日本詩人クラブ、高田替女の文化を保存・発信する会理事。画家の渡部等と新潟日報に「越後替女再び」「残したい越後郷愁のはさ木」「越後郷愁 雁木を歩いた人々」連載。著書に詩集『錨瀧』『替女歩く』『越後郷愁 はさ木と雁木と替女さんと』『母は焚き木です』など多数。けやきの会講師。

パネラー



川野 楠己 (かわの くすみ)
替女研究者

1930年東京生まれ。元NHKチーフディレクター。替女の生活を追ったラジオドキュメンタリーを制作。文化庁芸術祭文部大臣芸術賞などを受賞。定年後「替女文化を顕彰する会」を組織化し替女顕彰碑を建立。替女文化の収集保存を訴えてきた。著作「最後の替女小林ハル〜光を求めた一〇五歳」NHK出版刊・「替女キクイとハル〜強く生きた盲女性たち」脈脈社刊・他

パネラー



瀧澤 正治 (たきざわ まさはる)
映画監督

1949年東京都生まれ。東映株式会社、フリーディレクターを経て、1989年映像制作会社、キッズを設立(株式会社)。アーカイブ映像「キッコーマン醤油樽物語」で平成15年外務大臣賞、その他受賞。2003年劇場映画「ベースボールキッズ」監督。現在、新潟県を中心に存在した最後の替女といわれた小林ハルさんの映画替女「GOZE」を製作中。2020年陽春、公開を目指す。

パネラー



萱森 直子 (かやもり なおこ)
越後替女唄演奏家

昭和33年新潟市生まれ。最後の替女と呼ばれた小林ハル氏(平成17年105歳で死去)に師事。小林ハルの伝えた3種類の節回しで祭文松坂を唄い分けることができる唯一の歌い手であるなど、広範な演目を伝承。師のすすめにより高田替女、故杉本シズ氏を通して高田系替女唄も習得。長岡、高田、両系統の替女唄の直接伝授を受けた唯一の伝承者でもある。弟子たちにより「替女唄演奏集団さずきもん」立ち上げ。共に演奏活動を繰り広げている。

越後
替女唄
演奏家

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
4月	885	827	933	633	630	970	780	975	825	725	693	759
5月	515	505	425	821	341	504	620	722	354	275	321	336
6月	349	215	256	454	432	455	269	777	556	169	146	173
7月	1,033	464	655	753	579	510	903	459	377	266	354	279
8月	521	152	849	731	844	716	834	494	303	1409	306	287
9月	595	617	978	961	787	513	822	917	828	2968	1389	712
10月	2,735	2,372	2,950	2053	1608	1600	1189	1429	1422	2402	735	1378
11月	1,070	506	723	393	483	563	486	514	496	1012	288	547
12月	80	196	176	39	139	238	171	137	163	73	139	184
1月	61	57	60	178	63	63	118	190	109	106	89	274
2月	114	65	70	138	179	151	120	206	149	83	132	220
3月	77	112	53	146	269	215	452	199	194	159	296	
合計	8,035	6,088	8,128	7300	6354	6498	6,764	7019	5776	9647	4888	5149
入館者内訳(人)	H9～累計											
	35,905	42,403	49,167	56,186	61,962	71,609						

大人	1,024	684	1,142	1127	1282	1104	1199	1009	931	3376	662	
小中	32	16	32	22	22	23	51	30	17	141	29	
大人団体	716	699	975	592	337	276	179	202	270	238	11	
小中団体	210	251	299	231	278	114	112	102	122	114	196	
無料	3,866	2,739	3,789	3532	3156	3235	3006	3390	3182	4275	2605	
大人共通	856	561	640	557	556	337	258	408	230	288	261	
小中共通	22	45	14	24	23	7	11	18	20	3	11	
大人団体共通	271	361	343	398	247	96	131	221	42	122	69	
小中団体共通	1,038	732	894	817	453	170	460	349	262	386	378	
4館共通大人						1030	993	1227	664	643	496	
4館共通小中						24	41	27	13	8	22	
4館共通団体大人						82	113	36	43	15	148	
4館共通団体小中						0	210	0	0	38	0	

入館料合計	815,870	635,070	859,570	754,540	699,550	779,300	820,540	830,510	604,150	1,382,410	480,290	
開館日数	299	300	299	273	300	299	305	299	302	295	300	

美術館企画展及びギャラリー展入館者数

年 度	企 画 名	展示期間(開館日数)	入館者数
H20 2008 開館 299 日 入館 8,035 人	●木原正徳・野口俊文 二人展 一郷土出身画家の近作を中心にー	6/28~8/17(44 日)	1,567 人
	○ギャラリー展 柳澤秀紀イラスト原画展	10/1~11/3(30 日)	2,918 人
	○長谷川青澄ギャラリー展 一故郷に残された小品を中心にー	11/7~11/27(18 日)	686 人
H21 2009 開館 300 日 入館 6,088 人	○佐藤武造ギャラリー展	4/14~7/8(74 日)	1,143 人
	○ギャラリー展 飯山北高校美術部展	9/5~9/17(11 日)	228 人
	●五郷分校の作家たち ~廃校をアトリエとした7年~	9/22~11/3(38 日)	2,810 人
H22 2010 開館 299 日 入館 8,128 人	○小林起一ギャラリー展	4/13~7/15(81 日)	1,025 人
	○ギャラリー展 北信濃の四季写真展 一関修が写すふるさとー	7/17~8/22(32 日)	984 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/13~12/19(32 日)	531 人
	●北信濃に原風景を見た美術家たち	9/4~11/7(56 日)	4,282 人
H23 2011 開館 274 日 入館 7,300 人	○ 画人長谷川青澄の世界展 一珠玉の院展出品作品を中心にー	4/28~5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 奥信濃の自然と人 一池田春男写真展ー	4/28~5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 子どもたちへ展ー碓井昭男 作陶展ー	7/5~8/3(26 日)	825 人
	○ギャラリー展 書家 金木寿遷 一行雲流水、書一筋の道ー 遺墨展	8/7~9/11(31 日)	867 人
	●箕口博展 虚の世界に遊んだ人	9/17~11/6(44 日)	3156 人
	○ギャラリー展 新収蔵品展	12/20~1/13(17 日)	39 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	1/15~2/15(27 日)	216 人
H24 2012 開館 300 日 入館 6,354 人	○ギャラリー展 川口和平方写真展 一奥信濃 みゆき野四季光彩ー	4/29~5/27(25 日)	370 人
	○ギャラリー展 一千曲みずゑ会 20 周年記念展ー ふる里光彩	7/12~7/26(13 日)	115 人
	○ギャラリー展 青木勇治個展 一これからー	7/28~8/25(25 日)	822 人
	●北信濃逍遥の画家たち 一生きること描くことー 市内在住の画家 7 人	9/8~11/4(50 日)	2595 人
H25 2013 開館 299 日	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/11~12/16(31 日)	331 人
	○ギャラリー展 “そのとき”をうつすー山本直治が飯山に通った理由ー	4/2~4/27(20 日)	960 人
	○ギャラリー展 新幹線開業前イベント交流の歴史と鏡展	5/1~6/16(41 日)	648 人
	○ギャラリー展 リアルイラストくらぶ展 アマチュアアーティストたちの奮闘記	6/23~7/7(13 日)	283 人
	○ギャラリー展 小林野々子「月あかりとシメリケの国展」	7/28~8/25(25 日)	740 人
	●一祈りの風景ー 柴田長俊展	9/7~11/4(51 日)	2187 人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	11/10~12/15(31 日)	520 人
	○信濃美術館移動展	12/17~12/26(9 日)	172 人
H26 2014	○ギャラリー展 追悼 岩上隆静展 千曲川への思い	4/15~6/1(42 日)	980 人
	○ギャラリー展 藤巻翔写真展 Shadows On the Trails	7/19~8/23(31 日)	1099 人
	●ガジン長谷川青澄没後 10 年記念展 わたしは売るための絵は描かない	9/20~11/9(44 日)	1797 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/16~12/21(31 日)	379 人
H27 2015	●Beyond the paper やまふところ和紙 齋藤一郎展	4/18~6/28(62 日)	1846 人
	○ギャラリー展 栗田貞多男写真展	9/19~10/16(44 日)	1381 人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	10/18~11/8(19 日)	585 人
H28 2016	●駒村久彌展ー画業 70 年の軌跡ー	9/3~10/30(50 日)	2270 人
	○ギャラリー企画展 馬場剛史挿絵作品展	11/4~12/4(28 日)	556 人

	○特別展 長谷川青澄生誕 100 年記念展	11/3～2017/4/20	1249 人
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゆらにて展示)		不明
	○安原半田展	2/18～3/20(27 日)	244 人

H29 2017	●一この人なくして白隠なしー 正受老人と白隠禅師展	8/2～9/10(35 日)	2280 人
	●中川岳二展 ～木々の色々～ wooden colors	9/16～11/12(50 日)	5418 人
	○小黒三郎組み木館ズートピア信州展	9/16～11/12(50 日)	〃
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゆらにて展示)	12/9～12/16(7 日)	不明
H30 2018	○学校にある作品あれこれ展	7/7～8/19(38 日)	587 人
	●米林雄一彫刻展 一宇宙への眼差しー	9/1～11/4(65 日)	2261 人
	○城南・城北美術部展(公民館市民ギャラリーにて展示)	10/27～11/11	不明
	○佐久間雲窓展	3/2～4/7(32 日)	351 人
H31 2019 R1	○こぶしの会 30 周年記念展	4/17～5/6(17 日)	374 人
	○伝統工芸士展	7/6～7/7(2 日)	130 人
	●木原正徳展 一ひとかたち《野に還る》ー	9/1～11/4(56 日)	2242 人
	●信濃美術館移動展	11/23～12/8(14 日)	254 人
	○小橋城 写真展 鍋倉の森	2020 1/8～3/4	485 人
R2 2020	○河野文夫寄贈作品展(予定)		
	●正受老人 300 年遠諱記念事業(仮称)	9/19～11/3	

2020/2/26 現在の集計

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2020年2月20日現在

No	作家名	種別		出身地	在住地	展示実績		備考	収蔵有
						企画展	ギャラリー展		
1	青木勇治	絵画	油彩	飯山市	長野市		H24 個展		—
2	池田春男	写真	人物/風景	飯山市	神奈川県		H23 個展		—
3	いとうまき	絵画	イラスト	飯山市	同		H17 個展		—
4	猪瀬清四郎	彫刻		飯山市静間	東京都	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
	上野英樹	絵画	油彩等	飯山市	東京都		H30 グループ		
5	内田寛	絵画		名古屋市	同	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ H17 個展	五郷研修館使用	—
6	浦野吉人	絵画	油彩等	飯山市	長野市	H13 浦野吉人展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
7	碓井昭男	工芸	陶芸	飯綱町	同		H23 個展		—
8	岡本邦治	絵画		飯山市	東京都				—
9	小黒三郎	工芸		東京都	倉敷市		H29 個展		
10	含翌会	絵画	日本画	—	—	H11 含翠会展		長谷川青澄一門	—
11	北岡康隆	絵画	日本画	中野市	同				—
12	木原正徳	絵画	油彩	飯山市太田	山形県	H16 飯山の美術家展 H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			—
13	栗田貞多男	写真	自然風景	長野市	同		H27 個展		
14	小橋城	写真	自然スポーツ	東京都	千葉県				
15	小林敬一	写真		飯山市常盤	同				—
16	小林野々子	絵画	イラスト等	長野市	同		H25 個展		—
17	小林宏	絵画	日本画	飯山市木島	山梨県	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			—
18	駒村久彌	絵画	油彩	飯山市	同	H12 駒村久弥展 H16 飯山の美術家展			有
19	小山オサム	絵画	油彩	飯山市	静岡県	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち	H14 個展		—
20	齋藤一郎	絵画	和紙絵画	飯山市岡山	千葉県	H11 斎藤一郎展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
21	酒井和子	絵画	水墨	飯山市柳原	東京都		H18 個展		—
22	柴田長俊	絵画	日本画	上越市	軽井沢町	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち H25 祈りの風景柴田長俊展		飯山北高校卒業	有
23	関修	写真	人物/風景	飯山市	同		H22 個展		—
24	関智生	絵画		奈良県	名古屋市		H17 個展		—
25	瀬島匠	絵画		広島県因島市	東京都	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
26	高橋まゆみ	—	創作人形	長野市	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
27	滝純一	絵画	ペン等	木島平村	福岡県	H16 飯山の美術家展		飯山北高校卒業	—
28	田窪恭治	風景美術		愛媛県今治市	習志野市			H26飯山市内菓子店壁画等	—
29	田中渉	絵画	油彩	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
30	千坂経悦	陶芸		宮城県	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
31	中川岳二	木工		埼玉県	中野市	H29 中川岳二展 木々の色々			—
32	野口俊文	絵画	油彩等	木島平村	長野市	H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち		飯山北高校卒業	—
33	長谷川豊	工芸	陶芸	東京都	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
34	馬場剛史	絵画		中野市	同		H15 個展		—

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2020年2月20日現在

No	作家名	種別		出身地	在住地	展示実績		備考	収蔵有
						企画展	ギャラリー展		
35	原田卓三	絵画		愛知県	大阪府	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
36	藤岡牧夫	絵画		木曾谷	東京都				—
37	藤巻翔	写真	フォト / フォトグラファー	飯山市	神奈川県		H26 個展		—
38	松澤芳宏	絵画	油彩等	飯山市 静岡	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展			—
39	丸山高司	絵画	日本画	飯山市	同		H17 個展		—
40	丸山東子	絵画	日本画	サハリン 飯山市					—
41	宮本純夫	絵画		中野市	同				—
42	森川賢道	工芸	鍍金/茶道具	須坂市	京都府				—
43	森田千晶	和紙作品			埼玉県			和紙の仕事大賞	有
44	山田一道	絵画	アクリル	中野市	同				—
45	山田真巳	絵画	日本画	東京都	同				—
46	柳沢京子	絵画		北佐久郡 港科村	長野市				有
47	柳澤秀紀	絵画	リアルイラスト	長野市 (旧豊野町)	長野市		H15 個展 H20 個展		—
48	吉越隆師	絵画	日本画 水墨画	飯山市常盤	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展			—
49	米林 雄一	彫刻		東京都	小布施	H30 米林雄一展			有
50	鷲森秀樹	絵画	油彩	飯山市					有

作家一覧【物故】

* 作家名50音順

※2020年2月20日現在

No.	作家名	種別		出身地	活動拠点	展示実績		備考	収蔵有無
						企画展	ギャラリー展		
1	相原求一朗	絵画	油彩	川越市	同	H10 相原求一朗展 H18 相原求一朗展		遺族川越市在住	有
2	岩上隆静	絵画	水彩	飯山市	同	H14 岩上隆静展 H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展	H26 追悼展		有
3	岡田千春	絵画	油彩	飯山市	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展		遺族飯山市在住	有
4	岡登 貞治	絵画	油彩	飯山市	東京都			常設展示	有
5	小野沢健一	彫刻	木造	飯山市	神奈川県	H16 飯山の美術家展		H26. 5. 31逝去	有
6	大塚可南	書道	—	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
7	金木寿遷	書道	—	飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H23 個展 H23 新収蔵品展	遺族飯山市在住	有
8	川口昇	絵画	油彩	飯山市	同	H16 飯山の美術家展			—
9	川口和平	写真		飯山市	長野市		H24 個展		—
10	河野文夫	絵画	油彩	佐賀県	野沢温泉村	H15 河野文夫展			—
11	岸田陸象	彫刻	仏像	飯山市				遺族埼玉県在住	—
12	児玉果亭	絵画	日本画	山ノ内町					—
13	小林起一	コンプレックス		飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H22 追悼展 H23 新収蔵品展		有
14	佐久間雲窓	絵画	日本画		飯山市			飯山藩士の子息	—
15	佐藤武造	絵画	水彩/漆画	飯山市	佐賀県	H12 佐藤武造展	H20	遺族東京都在住	有
16	武田雲室	絵画	日本画					市内光蓮寺出身	—
17	武村次郎	絵画	油彩	横須賀市				飯山の風景画多数制作	有
18	寺瀬黙山	彫刻	木造/乾漆	飯山市	中野市			遺族中野市在住	有
19	白隠	絵画	禅画	駿河国	同	H12 特別企画展白隠禅師		正受庵で修業	—
20	長谷川青澄	絵画	日本画	飯山市	東大阪市	H9 長谷川青澄展Ⅰ・Ⅱ H10 長谷川青澄展Ⅲ H11 含翠会展（青澄画塾展） H16 飯山の美術家展 H17 画人長谷川青澄追悼展 H19 長谷川青澄挿絵原画展 H23 画人長谷川青澄の世界 H26 没後10年記念展	H16 個展 H20 個展 H23 新収蔵品展	遺族東京都在住	有
21	本多焦風	絵画	日本画					飯山に疎開	有
22	松田暢夫	絵画	油彩	飯山市	大町市				—
23	村山弘	絵画	油彩	飯山市	名古屋市		H23 新収蔵品展		有
24	三ツ井愛之輔	絵画						飯山中学教員	—
25	宮澤鉄夫	絵画	日本画	飯山市	東京都	H9 宮澤鉄夫企画コーナー			有
26	箕口博	彫刻	木造	飯山市		H23 箕口博彫刻展	H19 個展 H23 新収蔵品展	遺族滋賀県在住	有
27	山本直治	絵画	油彩	大阪府	大阪府			飯山の風景画 多数制作	有
28	森本香谷	絵画						飯山中学初代美術教師	(有)
29	山田晃	絵画	水彩	中野市					—
30	横井弘三	絵画	油彩	飯田市					有

令和2年度 飯山市美術館・伝統産業会館開館予定

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 休館日(毎週月曜日、ただし祭日の場合はその翌日、年末年始12/29-1/3、展示替え等)
- 企画展(9/19-11/3) ■ 飯山市民芸術祭 4/18-4/19 (市民の作品展示、入館無料)
- ワークショップ ■ 講演会 (9/20) ■ 飯山仏壇体験フェスタ 入館無料
- ギャラリー展 ■ 学びのエリア秋まつり 入館無料■

[入館料] 大人300円、小中学生200円、20名以上のときはそれぞれ100円引き

[交通] JR飯山駅下車徒歩約10分、上信越自動車道豊田飯山ICから約10分

[所在地] 〒389-2253長野県飯山市大字飯山1436-1

[連絡先] 飯山市美術館(0269)62-1501・飯山市伝統産業会館(0269)62-4019

令和2年度 飯山市美術館・伝統産業会館開館予定

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ 休館日(毎週月曜日、ただし祭日の場合はその翌日、年末年始12/29-1/3、展示替え等)

■ 企画展(9/19-11/3)

■ 飯山市民芸術祭 4/18-4/19 (市民の作品展示、入館無料)

■ ワークショップ

■ 講演会 (9/20)

■ 飯山仏壇体験フェスタ 入館無料

■ ギャラリー展

■ 学びのエリア秋まつり 入館無料

[入館料] 大人300円、小中学生200円、20名以上のときはそれぞれ100円引き

[交通] JR飯山駅下車徒歩約10分、上信越自動車道豊田飯山ICから約10分

[所在地] 〒389-2253長野県飯山市大字飯山1436-1

[連絡先] 飯山市美術館(0269)62-1501・飯山市伝統産業会館(0269)62-4019